

エコライフチェック (ごみ編)

皆さまもご存知のとおり、地球温暖化の最も大きな原因は、二酸化炭素と言われています。二酸化炭素は、燃料を燃やしたときや、火力発電などにより発生します。

私たちが暮らしの中で「ふつう」に自動車を使い、お風呂に入り、エアコンやストーブで冷暖房をしていることなどが、地球温暖化の問題に密接に関係しています。

本日、見学していただいた田代環境プラザでは、皆さまの家庭から出たごみを処分（溶融処理）しており、ごみを処分する際にも二酸化炭素が排出されます。

まずは皆さま一人ひとりが、ごみ収集カレンダーを確認し、しっかりと分別を行うことが、二酸化炭素の排出量を抑える第一歩となります。ご家庭で出来るちょっとしたことに取組んでいただき、地球温暖化防止にご協力ください。

★現在、ご家庭で行っている項目についてチェックしてみましょう。

	取組内容	チェック
1	家での食事や外食時は残さず食べる。	
2	材料を無駄なく使うエコクッキングを行うようにしている。	
3	生ごみは水分を十分切ってから出している。	
4	ペットボトル・トレイ・新聞紙・ダンボール・雑誌・食用油・古布類等は、分別している。	
5	お菓子やティッシュの箱などは「 <small>ざつごみ</small> 雑紙」として資源ごみに出している。	
6	リターナブルびん（ビールびんや酒びん等）は、販売店に返却、または地域の資源回収に出している。	
7	チラシの裏面をメモ用紙にする。	
8	買い物のときは、マイバックを持参する。	
9	買う前に本当に必要かどうかよく考えて、環境への負担・悪影響が少ないもの、長く使えるものを選んでいく。	
10	リサイクル商品や詰め替え商品を優先して購入している。	
11	必要のない包装（過重包装）はことわる。	
12	不用品をバザー、フリーマーケットなどに回すようにしている。	
13	壊れた物は、修理して使っている。	
14	マイ箸やマイボトルを持ち歩いている。	
15	家族で「省エネ」・「リサイクル」・「環境問題」などの話をする。	

いくつチェックができましたか？全ての項目にチェックできるよう心がけましょう！
ありがとうございました。今後ごみを減らす活動に、ご協力をお願いします。



島田市では、平成24年度をベースとし、令和4年度を目標に、「一人一日当たりのごみ排出量の10%削減」を目指し、各事業を行っています。

ごみの減量対策は、各家庭や地域でいろいろと取り組んでいますが、「大きく減る」という傾向は見られない状況です。しかし、小さな取組でも、多くの人が行うことで、大きな効果が期待されます。

まずは、一人1%のごみ削減を目標に、島田市のごみ収集カレンダーを確認しながら、3R（リデュース・リユース・リサイクル）に努めましょう。



「排出量をいかに減らすか」がカギです！

燃えるごみを減らす有効手段として、「**生ごみの水切り**」があります。生ごみは8割以上が水分です。水切りを徹底すれば、約1割のごみ減量になると言われています。

島田市では、燃えるごみ減量の取組みの一つとして、家庭から出た生ごみを土に埋めるだけで消滅する容器「**キエー口**」を購入した市民の方に対して、補助金を交付しています。「キエー口」の効果を実感していただくため、**無料貸出も実施していますので**、



興味がある方は、環境課衛生係までご連絡ください。



↑キエー口紹介動画
(YouTube)

※キエー口以外の生ごみを堆肥化する容器や機器についても、補助金を交付しています。

そのほか、市では使用済み食用油や古布類こふの回収も行っています。

補助金や回収場所等の詳細は、島田市のごみ収集カレンダーをご覧ください。

詳細については、環境課衛生係(35-3744)までお問い合わせください。